

新学習指導要領では「化合」を「結びつく」と表現することになりました。

そのため、ご使用の「理科 計算・作図・記述の完成」を下記のように変更してご使用いただくことで、新学習指導要領に対応することができます。

なお、2021年度の3年生は、2年生のときに「化合」を学習しているので、変更せずにそのままご使用いただいてもかまいません。

本誌

ページ	問題	変更方法
P.12	Point	変更前：AとBはつねに一定の質量の割合で化合する。 変更後：AとBはつねに一定の質量の割合で結びつく。
	(2)	変更前：銅の質量と化合する酸素の質量は、4：1の割合で結びつくものとする。 変更後：銅の質量と酸素の質量は、4：1の割合で結びつくものとする。
	(3)	変更前：マグネシウムの質量と化合する酸素の質量は、3：2の割合で結びつくものとする。 変更後：マグネシウムの質量と酸素の質量は、3：2の割合で結びつくものとする。
P.28	例題2	変更前：～鉄と硫黄が化合して硫化鉄ができるときの化学変化を～ 変更後：～鉄と硫黄が結びついて硫化鉄ができるときの化学変化を～

解答解説

ページ	単元	変更方法
P. 4	6	P.12 演習問題1の解説(1)～(3) 「化合した」を「結びついた」に置きかえてご使用ください。
P.15	28	P.58 演習問題の解説(2) 「化合し」を「結びつき」に置きかえてご使用ください。

クラス

名前